

NEW

ヒーター空焚き防止センサ

MHシリーズ

用途

- 弊社の液体加熱用各種ヒーターに装着するだけで、ヒーターの空焚きを未然に防ぎ火災や発火などの危険からお守りします。
- 温度調節器のオプション機能としてご使用される際に必要となるセンサです。
- 液面レベルフロートセンサとの併用で二重の安全対策をお勧め致します。

構造

- フッ素樹脂（PFA）チューブ内に温度ヒューズを挿入してあります。
- ヒューズの溶断温度は、200℃前後で感知（溶断）します。
- ヒューズには、DC8V7mAの電流が通電されます。

従来の巻き付けタイプではなく測温抵抗体のようなストレートシースタイプにモデルチェンジしました。

ハンダの使用量を軽減し環境にも配慮。オプションでシース長及びセンサリード長の延長が可能です。

安心・安全をテーマに開発された商品です。

新しい「ヒーター空焚き防止センサ」をぜひお試しください。



改善点

- ・取付が簡単に！
- ・振動や折れなどによる断線を軽減
- ・ハンダの使用量が激減
- ・環境負荷低減

従来品

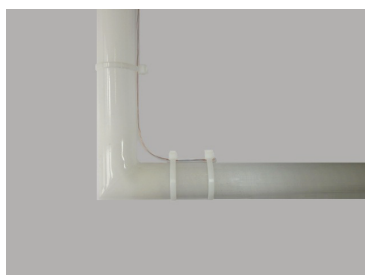


ストレート型

新製品



L型



比べて納得！新製品の高機能化

従来品に比べ簡単に取付が可能に！付属のフッ素系結束バンドで簡単に取付が可能になりました。

また、振動や折れなどによるヒューズ部の断線故障が軽減しました。

従来品のハンダ使用量9gに対し新製品は0.13gハンダの使用量を約98%軽減し環境に負荷のかからない製品になりました。

より高性能に、使いやすく進化。